

importance of the terrestrial community. Proc. IBP-UNESCO Symp. on Productivity Problems of Fresh-waters. Warsgawa-Krakow: 405-419.

山本護太郎、1975. JIBP-PF 裏磐梯湖沼群研究グループ、裏磐梯湖沼群の研究. 169p., 福島県.
吉村信吉、1976. 湖沼学 (増補版). 439p., 生産技術センター.

<文献リスト1992-(2)>

- 有馬 進・田中典幸・原田二郎・松本和夫・窪田文武.
トウビシの生育と収量成立に関する研究. 第1報 収量および収量構成要素と葉冠数の変化の関係. 日作紀 61 : 223-228.
———・原田二郎・田中典幸. 同 第2報 立葉群落の形成, 開花および精果実数の関係. 同上 61 : 229-234.
萩原 寛. オニバスが茨木市竹ヶ池で開花. 近畿植物同好会会報 (57) : 18-20.
浜島繁隆. 岩藤新池(愛知県日進町)集水域の小湿地の環境・植物季節と植生. ため池の自然(16) : 1-4.
濱谷修一. オオオニバス属の花の構造について. 広島市植物公園栽培記録(13) : 9-11.
稲村達也. 除草剤連用によるクログワイ地上部の生育抑制の判定指標と塊茎の形成. 雑草研究 37 : 105-112.
———. 除草剤連用によるクログワイ地上部の生育抑制と塊茎の萌芽および生存との関係. 同上 37 : 113-120.
———. 除草剤処理によるクログワイ地上部の生育抑制と根茎および塊茎の形成との関係. 同上 37 : 204-212.
井上隆司・岡村大一郎. 水草ホテイアオイの利活用について—紙製造工場計画. 環境技術 21 : 185-188.
磐田南高校生物部・桶ヶ谷沼班. 桶ヶ谷沼と鶴ヶ池におけるタヌキモ類の再検討. 桶ヶ谷沼を考える会会報(11) : 9-11.
糟谷真宏・浜島繁隆・大野 徹・鈴木 淳・鈴木達夫. 愛知県下山村の三つの池の水質, 水草とトンボ. ため池の自然(16) : 11-12.
木下慶二. 田原湿地(和歌山県古座町)の植生について補遺. 南紀生物 34 : 120.
本橋敬之助. ホテイアオイ植栽圃場における水質の経時変化—手賀沼を例にして— 水処理技術 33 : 185-192.
大庭俊司. 桶ヶ谷沼の植物 5. タヌキモの話. 桶ヶ谷沼を考える会会報(10) : 6-7.
笠井貞夫. 印旛沼の水草めぐり. 千葉県立中央博物館友の会ニュース(15) : 2-3.
片桐義昭. ムジナモの発芽. 長岡市立科学博物館研究報告 (27) : 7-10.
千葉和夫・川島長治. コウキヤガラ塊茎からの自然条件下での発生生態. 雑草研究 37 : 129-133.
———・———. コウキヤガラ塊茎からの発生に及ぼす耕種操作の影響. 同上 37 : 134-139.
———・———. コウキヤガラ種子の発芽生態と各種除草剤による抑制効果. 同上 37 : 140-145.
辻井達一. 湿原の保全—その賢明な利用のために— 土と基礎 40(4) : 1-4.
吉田 宏. 竹ヶ池のオニバス, その後……. 奈良植物研究会会報(48) : 6.
Momonoki, Yoshie S. Effects of ethylene and carbon on seed germination of *Monochoria vaginalis* var. *plantaginea*. Weed Res., Japan 37 : 121-128.
Yamanaka, M., N. Sasaki & S. Ishikawa. Fossil pollen grains of the genus *Nuphar* found in the late Holocene deposits from the Komatsubara Moor in Mt. Naeba, Niigata Prefecture. J. Jpn. Bot. 67 : 88-91.
Yamasaki, S., M. Kimura & T. Yoneyama. Early withering of lower leaves of *Phragmites australis* (Cav.) Trin. ex. Steud. in a eutrophic stand : role of oxygen concentration, fate of nitrogen and nitrogen uptake by the plants. Aquat. Bot. 42 : 143-157.